



2025 年 6 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社 GENDA

代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 片岡 尚

(コード番号：9166 東証グロース市場)

問 合 せ 先 常務取締役 CFO 渡邊 太樹

(TEL 03-6281-4781)

**当社連結子会社による Barberio Music Company の
株式の取得（連結子会社化）に関するお知らせ**

株式会社 GENDA（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：片岡 尚）及びグループ会社（以下、「当社グループ」）は、米国でアミューズメント施設運営事業及びミニロケ事業等を行う Barberio Music Company（本社：米国テキサス州サンアントニオ、President：Ernest John Barberio、Vice President：Ernest Jordan Barberio、以下「Barberio Music Co.」）の発行済株式の 100%を取得し、子会社化することについて、本日開催の取締役会において決議いたしましたことを、以下のとおりお知らせいたします。

なお、Barberio Music Co. は本株式取得以前に、アミューズメント施設運営事業及びミニロケ事業以外の事業を、同社の株主が保有する会社に事業譲渡する予定です。

なお、本件については、株式会社東京証券取引所が定める「子会社等における孫会社の異動を伴う株式又は持分の譲渡又は取得その他の孫会社の異動を伴う事項」にかかる適時開示軽微基準の範囲内であり、任意で開示するものであることから、一部事項について記載を省略しております。

記

1. 取得の理由

当社グループは、「世界中の人々の人生をより楽しく」を Aspiration（アスピレーション＝大志）に掲げ、その実現のためグローバルにエンターテインメントのネットワークを構築し、世の中に流通する「楽しさの総量」を増やすことを目指しております。M&A によって当社ならではのエンタメ経済圏を構築する過程において、アミューズメント施設のロールアップ M&A を戦略の第一丁目一番地としながら、アミューズメント施設運営とシナジー効果の期待できるエンターテイ

メント企業及び事業等の M&A も積極的に実施し、当社グループ内の企業間で相互に事業拡大及び利益貢献する構造を構築しております。

当社グループにて米国でミニロケ（主に 30 台以下のゲーム機を設置するゲームコーナー）事業を行う Kiddleton, Inc.（以下「Kiddleton」）は、従来は米国の市場に存在しなかった日本式の小型プライズゲーム（景品を獲得することを目的としたアーケードゲーム）機と、日本風の「Kawaii」デザインのプライズ（景品）を取り扱っており、「ここでしか手に入らない商品、ここでしかできない経験」にこだわり、独自性を持って事業展開しております。Kiddleton は 2024 年 11 月に National Entertainment Network, LLC（以下「NEN」）を傘下に有する Claw Holdings, LLC の持分の 100%を取得いたしました。NEN は全米をカバーする約 10,000 箇所のミニロケ拠点網を有し、Kiddleton による持分取得後は、従来米国において手に入りづらかった日本のプライズを全米に届ける巨大プラットフォームとなっております。当社グループは、NEN のグループイン直後から既存のプライズゲーム機から Kiddleton 式のプライズゲーム機への入替等の施策を推進しております。その結果、入替を実施したミニロケの売上高は、入替前と比較し大きく伸長し、PMI を実施した店舗の平均売上高は+110%※となっております。

さらに、2025 年 4 月に当社グループは Kiddleton が Player One Amusement Group Inc.（以下「PLAYER ONE」）を傘下に有する Pixel Intermediate Holding Corporation の株式の 100%を取得することを開示いたしました。PLAYER ONE においても NEN 同様の PMI を行うことにより、大幅な成長を目指しております。

本株式取得により連結子会社となる Barberio Music Co. は米国でアミューズメント施設 12 店舗及びミニロケを 89 箇所展開しております（2025 年 5 月末時点）。Barberio Music Co. の拠点は、大手高級ホテルチェーン、全年齢層が楽しめる様々なアトラクションを提供する屋内型エンターテイメント施設、キャンプ場とリゾートが一体となった屋外型レクリエーション複合施設、FEC（Family Entertainment Center）等、知名度が高く人流の多い大型施設内に多く出店しており、NEN や PLAYER ONE 同様プライズゲーム機の導入 PMI により、成長が期待できます。NEN の PMI が奏功する中、米国においてもアミューズメントのロールアップ M&A を進めてまいります。

当社グループが Barberio Music Co. を取得した後は、NEN や PLAYER ONE に対する PMI 施策と同様、Barberio Music Co. が持つネットワークにミニクレーンの設置や「Kawaii」景品の他、今後予定されている日本アニメ IP も含めた当社グループならではの景品を導入し、更なる売上の増加を見込んでいます。さらに Kiddleton が有するノウハウの共有、メンテナンスネットワークの統合、現金回収やプライズ補充などのオペレーションの統合、及びゲーム機器調達機能の活用等、経営の効率化も進めてまいります。

「世界中の人々の人生をより楽しく」という Aspiration（アスピレーション＝大志）の実現のため、当社のエンターテイメントのネットワークをグローバルに広げ、世界中のお客様にお楽しみいただけるよう、今後とも魅力的な施設づくりに邁進してまいります。

※2024 年 11 月～2025 年 4 月末までにゲーム機と景品の入れ替えを実施した拠点 515 箇所のうち、入れ替え前後の売上データが取得できる拠点 461 箇所を抽出し、入れ替え前後の売上高 4 か月分を比較月数が同一になるようにして算出したもの

2. 本株式取得を行う連結子会社の概要

(1)	名 称	Kiddleton, Inc.
(2)	所 在 地	米国テキサス州ダラス
(3)	代表者の役職・氏名	President&CEO 伊与田 篤
(4)	事 業 内 容	米国におけるゲームセンターの運営 米国におけるミニロケ事業 等
(5)	資 本 金	71,469 千 US ドル
(6)	設 立 年 月 日	2019 年 7 月
(7)	持 分 比 率	株式会社 GENDA GiGO Entertainment : 100%

3. 取得する子会社の概要

(1)	名	称	Barberio Music Company							
(2)	所	在	地	12820 West Golden Lane, San Antonio Tx 78249 USA						
(3)	代表者の役職・氏名	Ernest John Barberio, President Ernest Jordan Barberio, Vice President								
(4)	事	業	内	容	米国におけるアミューズメント施設運営事業、ミニロケ事業等					
(5)	設	立	年	月	日	1980 年 10 月 11 日				
(6)	持	分	比	率	Ernest John Barberio 及び Jordan Barberio 2023 Trust : 100%					
(7)	上	場	会	社	と 当該会社の関係	資	本	関	係	該当なし
						人	的	関	係	該当なし
						取	引	関	係	該当なし

4. 取得の相手先の概要

(1)	氏 名	Ernest John Barberio	
(2)	住 所	米国テキサス州	
(3)	上 場 会 社 と 該 当 個 人 の 関 係	資 本 関 係	該当なし
		人 的 関 係	該当なし
		取 引 関 係	該当なし

(1)	名 称	Jordan Barberio 2023 Trust	
(2)	所 在 地	米国テキサス州	
(3)	上 場 会 社 と 該 当 会 社 の 関 係	資 本 関 係	該当なし
		人 的 関 係	該当なし
		取 引 関 係	該当なし

5. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

異 動 前 の 所 有 株 式 数	0 株
取 得 株 式 数	100,000 株
異 動 後 の 所 有 株 式 数	100,000 株 (所有割合 100%)

※取得価額につきましては、当社の直前事業年度の末日における連結純資産額の 15%を下回る金額であり、当事者間の守秘義務契約に基づき、非開示とさせていただきます。取得価額につきましては、外部の専門家による株式価値評価及び法務・財務に関する調査の結果等を合理的に勘案の上、当事者間の協議を経て、決定しております。

6. 取得の日程

(1)	取 締 役 会 決 議 日	2025 年 6 月 11 日
(2)	契 約 締 結 日	2025 年 6 月 11 日
(3)	取 引 実 行 日	2025 年 7 月 1 日 (予定)

7. 今後の見通し

本件に伴う当社の 2026 年 1 月期連結業績及び財務状況に与える影響につきましては、軽微であると見込んでおりますが、事業の大幅な状況変化により財務的影響が生じる場合には、明らかになった時点で速やかに開示いたします。

以 上